



東京感動線

2022年4月21日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

渋谷駅で「Slow Platform 渋谷駅0番線」プロジェクト始動！

- JR東日本では、山手線を起点にまちの個性を引き出し、まちや人が有機的につながる心豊かな都市生活空間「東京感動線」を創り上げていく取組みを推進しています。駅で、食や農、緑に触れるきっかけづくり、考える機会の提供、地域とのつながりの創出等を目的とした「駅からFARMing」を実施しています。
 - このたび、駅・まち・社会との間に、ちょっと寄り道して一息つける「かかわりしろ(※)」を生み出し、生活のなかで緑や駅、まちへの愛着を深めるきっかけをつくる「Slow Platform 渋谷駅0番線」プロジェクトを開始します。株式会社博報堂(本社:東京都港区、代表取締役社長:水島 正幸)の展開する、東京・渋谷エリアを対象とした市民共創まちづくりサービス「shibuya good pass」と共同で展開いたします。
 - 第一弾として、渋谷駅3・4番線から新南改札へつながる通路において、モス(苔)をホーム跡地上で栽培する「モスプラットフォーム」、ホーム上フェンスなどに植物アートを描いていく「スローキャンバス」等、緑に親しめる取組みを様々な事業者と協力して実施してまいります。
- ※「かかわりしろ」…生活者が使う、住む、通勤する場所や社会に対して、自発的なアクションを起こすきっかけとなる機会、仕組み。

■概要

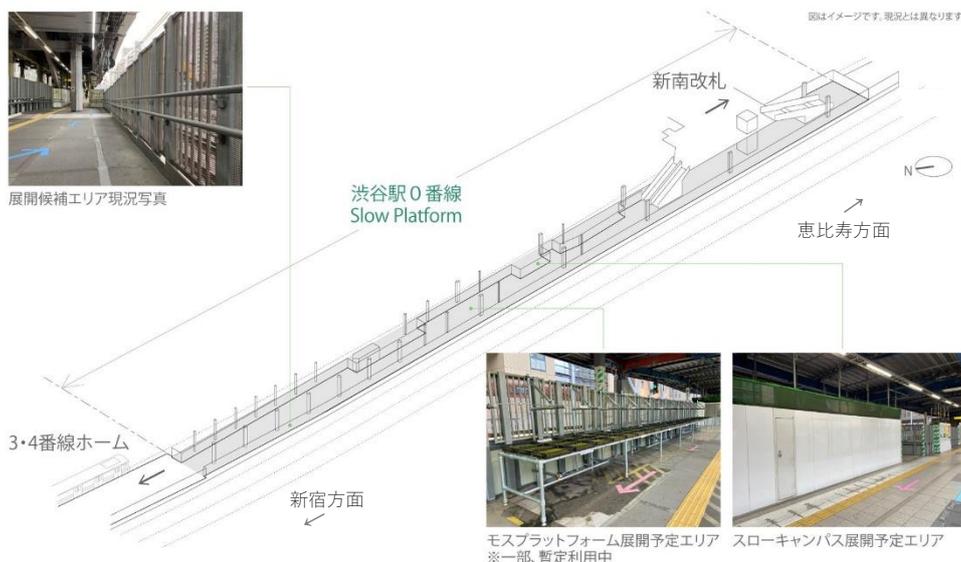
- (1) 場所: 渋谷駅3・4番線から新南改札へつながる通路
- (2) 期間: 2022年4月23日(土)～2024年3月(予定)
※時期は変更になる場合がございます。
- (3) 特設ウェブサイト: <https://zerobansen.jp>



■展開していく内容

- (1) 「モスプラットフォーム」: 都市での栽培の実験として、モス(苔)を栽培しています。毎日通過するホーム上で苔の生長の様子をお楽しみください。育った苔を使用したワークショップ等も今後検討してまいります。
- (2) 「スローキャンバス」: ホーム上のフェンスなどを利用して、植物アートを描きます。ホーム上で植物の彩りを感じる、いつもとは違う駅空間をご体感ください。また、お客さま参加型のお絵かきワークショップ等も今後検討してまいります。

■プロジェクトスペース全体図



■趣旨にご賛同いただける参画事業者募集

- 再開発が進む東京を象徴する渋谷駅の中において、植物をテーマとして、誰もが関わることができる場を作ることで、駅やまちのあり方について思いをめぐらせる機会をご提供し、市民共創型のまちづくり・駅づくりを実現していきたいと考えています。本取組みにご賛同いただける事業者を募集しております。
- 詳細は特設ウェブサイト(<https://zerobansen.jp>)よりお問合せください。

■shibuya good pass について

- 博報堂と三井物産が共同で進める、生活者を中心としたまちづくり構想「生活者ドリブン・スマートシティ」を実現するために、博報堂が渋谷エリア向けに開発した市民共創まちづくりサービスです。
- 「みんなでつくる、good な渋谷」をキーメッセージに、渋谷に住む人や通う人、事業者や行政など、渋谷に関わる人々が連携し、自分たちの手で自分たちのまちを便利にしていく仕組みです。
(<https://goodpass.app/>)

■「東京感動線／TOKYO MOVING ROUND」について

- 山手線は、世界的にもユニークな地上を走る都心の環状線であり、歴史的・文化的に多様な個性のまちとまち、人と人をつないでいます。
- 当社では、移動を含めた日常生活の利便性を高めるサービスに加え、多様なまちや人の個性を引き出し、駅と駅、駅とまち、人とまち、人と人のつながりを創り出すことで心豊かな都市生活空間「東京感動線」を創造してまいります。

「東京感動線」公式ウェブサイト・SNSアカウント

公式ウェブサイト	https://www.jreast.co.jp/tokyomovinground/
Twitter	https://twitter.com/tokyo_moving_o/
Instagram	https://www.instagram.com/tokyomovinground/
Facebook	https://www.facebook.com/tokyo.moving.round.jp/

東京感動線

ここでは、いろいろな街と、いろいろな人と人が、山手線という、フシギな輪っかにつながっている。違うもの同士が、つながりながら、ひろがっている。

そこから生まれてくるものは、思いもよらない発見、出会い、楽しさ、優しさ…。心が動き動かされる、新鮮な日々。

そこに生きるみんなで、東京を世界でいちばんの感動に満ちたワンダープレイスにしていけたらいいと思う。

具体的に何が生まれるかは、きっと本当にいろいろ、そしてまだ、本当に未知数だらけ。

でもそれが、これからいろいろな人たちと、いっしょにつくっていく、開かれた山手線の可能性だと思ふ。

東京の、ちょっとだけ未来の景色。

JR

東京感動線 | 検索

■新型コロナウイルス感染拡大防止について

- イベント時は、マスクの着用や手洗い、ソーシャルディスタンスの確保等の感染拡大防止対策について、お客さまへのご理解・ご協力の呼びかけを行います。
- JR東日本では、新型コロナウイルス感染症対策に関する各種取組みを実施しています。詳しくはこちらをご確認下さい。(<https://www.jreast.co.jp/corona-info/>)